

本研修は令和4年度に実施した収録型WEB研修と同内容です。
ご確認の上、お申込みください。

(2023.5.18)

福祉技術等向上研修

東京都委託事業

令和5年度 介護職員スキルアップ研修 【医療的知識編】第1期

実施機関：社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室

収録型
WEB研修

【本研修の目的】

高齢者介護の現場で働く職員が、高齢者の身体の特徴や、多い疾病の概要、健康状態の観察方法や医療介入の必要性などを学ぶことによって、日常の介護をより安全で質の高いものにするとともに適切に医療職等と連携することができるようになることを目指して講義・個人ワークを行います。

- 1 配信期日 令和5年7月25日(火)10時～9月12日(火)17時まで(WEBによる収録動画配信)
※上記の期間内であれば、複数回・途中からの視聴が可能です。
※第2期の配信期間は令和6年1月10日(水)～2月21日(水)です。
申込みについては改めてご案内いたします。

2 対 象

都内に所在する以下(①～⑮)の介護保険事業所において経験年数概ね1～3年目の介護職員で基礎的な医療知識を学びたい方(※前職がある場合はその勤務経験も含めます。)

- ①訪問介護事業所(夜間対応型含)
- ②訪問入浴介護事業所
- ③通所介護事業所(認知症対応型、地域密着型含)
- ④通所リハビリテーション事業所
- ⑤短期入所生活介護事業所
- ⑥短期入所療養介護事業所
- ⑦認知症対応型共同生活介護事業所
- ⑧小規模多機能型居宅介護事業所
- ⑨定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所
- ⑩特定施設入居者生活介護事業所
(包括型、地域密着型含。ケアハウス、有料老人ホーム及びサービス付高齢者向け住宅)
- ⑪介護老人福祉施設(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所含)
- ⑫介護老人保健施設
- ⑬介護療養型医療施設
- ⑭介護医療院
- ⑮看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)

3 受講料 無料

4 内 容

	科目名(時間)	内容	講師
1	介護職員の役割と医療的知識の必要性について(60分)	介護職員にとって医療的知識の習得が医療職等との連携促進や緊急時の適切な対応、ケア全般における安全の確保に資するものであることを理解する。	公益社団法人 東京都介護福祉士会 常務理事 内田 千恵子 氏
2	高齢者に多い疾患の理解(80分)	日常の介護の場面で変化に気づき、適切に医療につなげることができるよう、高齢者に多い疾患についてその特徴と観察のポイントを学ぶ。	公益社団法人 東京都医師会 理事 土谷 明男 氏
3	高齢者の心身の理解(70分)	加齢に伴う高齢者の頭からつま先、内臓にいたる一般的な心身の変化や特徴について学ぶ。	公益社団法人 東京都医師会 理事 西田 伸一 氏
4	高齢者の日常生活を支える身体の管理(70分)	介護の場面で日常的に適切なケアが必要な身体症状とその介護方法を学ぶ。	株式会社ケアーズ 白十字訪問看護 ステーション 所長 服部 絵美 氏
5	気づきのための観察ポイント(個人ワークと解説)(70分)	緊急時の対応事例を通して講義で得た知識を再確認し、日常の介護における心身の異変の気づきと観察ポイントを学ぶ。	

5 申込締切日 令和5年6月29日(木)

6 その他

- ① 「2 対象」をご確認のうえお申込みください。
- ② 受講決定後、申込者が受講できなくなった場合は同じ事業所の別の職員(ただし、経験年数概ね1～3年目の介護職員で基礎的な医療知識を学びたい方)が受講することができますが、必ず事前にご連絡ください。
- ③ 「パスワード」は7月13日(木)以降、東社協研修受付システム「けんとかん」にご登録の事業所アドレス宛に「メール」でお送りします(7月20日(木)までに届かない場合は、お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください)。
- ④ 「資料」につきましては、上記①の「パスワード」でログイン後、サイトよりファイル(PDF等)をダウンロードしてご利用ください。

7 実施機関 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室

♪受講者の声♪



介護現場にとっても役立つ内容だと感じました。事業所内では見ることの出来ない角度からの観察視点は他職種連携において貴重な知識でした。今後のケアに医療的な視点を活用していきたいと思います。

ご利用者様のケアを行うにあたって、介護職にしかできないこと、他職種にしかできないことがあり、様々な職種の職員が手を取り合って協力していかなければ良いケアは成しえないのだと、改めて学ぶことができました。

